

かものういんだより

発行：静岡県賀茂農林事務所

2023年9月号

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2075 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/



令和5年度優良建設工事等表彰式

9月21日（木）、下田総合庁舎にて、建設業の健全な育成・発展を図るため、下田土木事務所と合同で、優良業務委託及び優良建設工事等表彰式を開催しました。

【優良業務委託】

受注者	案件名	施工箇所
(株) ジーベック	令和4年度森林環境保全整備 青野八木山線地質調査業務委託	松崎町 岩科北側

【優良建設工事】

受注者	工事名	工事箇所
東海建設（株）	令和3年度治山 （緊急総合）星原工事	河津町 大鍋
池野ブルドーザー（株）	令和3年度海岸保全施設整備 （津波高潮危機管理対策） 吉田海岸地区樋門改修1工事	南伊豆町 妻良



令和5年度優良業務委託表彰式



令和5年度優良建設工事等表彰式

担当：総務課（0558-24-2075）

令和5年度静岡県庁インターンシップ

農業振興部では、8月28日（月）から9月1日（金）までの5日間、農業職のインターンシップ希望者2名を受け入れました。2名の実習生は、生産者の現地巡回指導や所内の課題解決研修を受講するなど、農業職員の業務を体験しました。また、最終日には若手職員との座談会を行い、採用試験や職場環境など実習生が気になる点について、実体験を交えた意見交換会が行われました。

賀茂農林事務所では、今後も積極的にインターンシップ実習生を受け入れ、職業意識や県政に対する理解の向上を図っていきます。



担当：企画経営課（0558-24-2076）

河津町大鍋の治山工事が完成

令和5年3月に賀茂農林事務所が発注した河津町大鍋（星原）地内の治山工事（流路工 L=25.7m）が令和5年8月に完成しました。

工事中は、安全管理を徹底し、無事故で完成することができました。この治山施設の完成により、流水を安全に流下させるとともに、溪岸の侵食や崩壊を防止します。



担当：治山課（0558-24-2084）

カーネーションにおける環境制御技術勉強会の開催

8月31日(木)、生産者を対象とした、「カーネーションにおける植物生理に基づく環境制御技術勉強会」を開催しました。講師として、多数の栽培コンサルティングの実績がある、株式会社デルフィー日本の斉藤章氏を招き、「かん水管理」をテーマとして、日々変化する環境に応じた栽培管理の重要性とその方法について、学びました。

賀茂地域では古くからカーネーションが栽培され、全国有数の産地ではありますが、近年の花き栽培では、データを活用した栽培管理の必要性が高まっています。

勉強会では生産者からの質問も多く、活発な意見交換が行われました。植物の生理生態を知り、毎日の観察を行うことで適切な栽培管理につながります。今回の勉強会は、これまでの栽培管理を改めて見直す契機となりました。今後も花き生産振興の推進を行っていきます。



担当：地域振興課 (0558-24-2079)

稲取農道の開通式を行いました

東伊豆町稲取の農道の開通式が6月11日(日)に行われました。同農道は、県の一般農道整備事業の中で施工され、2010年から12年間をかけて完成しました。この農道の完成により農産物の輸送の効率化、国道の迂回路としての防災機能及び渋滞緩和等の効果が期待されます。

当日は、地権者の代表や勝俣農林水産副大臣など来賓、関係者約20人が出席し、テープカットを行い、開通を祝いました。

また、開通式後は同日に開催されたキンメ馬拉ソンのコースとして、マラソンランナー約2,500人が走り初めました。



担当：農村整備課 (0558-24-2080)

管理にお困りの森林

「森の力再生事業」で整備しませんか？

静岡県は、荒廃した森林を再生し、山地災害の防止や水源の涵養などの「森の力」を回復させる「森の力再生事業」の財源として、「森林づくり県民税」を平成18年度から導入し、本年度で18年目を迎えました。

荒廃森林を再生し、森の力を次世代に継承するため、引き続き皆様の御理解と御協力をお願いします。

管理にお困りの森林をお持ちの方は、ぜひ本事業の活用をご検討下さい。



↑詳しくはこちら

担当：森林整備課 (0558-24-2082)

WELLかも！ 「イズユリ」



伊豆半島には「イズユリ」と呼ばれるユリが自生しています。1983年に発見されたササユリとヤマユリの自然交雑種と言われており、6月から7月にかけて開花します。

「イズユリ」には、異なる形態のものが見られます。花卉の色(白色～桃色)や花被の突起、斑点の有無によってササユリ似た個体、ヤマユリに似た個体、両種の間中型があります。伊豆にいらした際は、自生しているユリにも目を向けてみてはいかがでしょうか？

【表題写真】

令和5年度かわづ花の会町内花壇コンクール
最優秀賞 田中地区